

小山高校定時制部活動ガイドライン

1 部活動における本校の教育目標の位置付け

教育目標	<p>いかなる時代にもたくましく生き抜ける人間の育成</p> <p>校訓「自尊」のもと勇氣・洞察・判断の三つの力を育み、「いかなる時代にもたくましく生き抜ける人間の育成」を目指し、地域社会に信頼され貢献できる学校づくりに努める。</p>
活動目標	<p>○部活動でのきめ細かな支援により、生徒の主体性、自立心の涵養を目指す。</p> <p>○部活動を通して心身ともに調和の取れた生徒を育成する。</p> <p>○挨拶励行、ルール順守、マナー等道德心の涵養に努める。気持ちの良い挨拶・言葉遣い・美しい身なりを目指す。</p>

2 部活動の取組内容と成果目標

区 分	目 標
活動内容と具体的な取組	<p>○部活動については任意参加とする。登録については、生徒課が示す期間内に加入する</p> <p>○個々の能力を最大限に伸ばせるよう計画的で効率的な練習を行うように努める。</p> <p>○活動終了時刻は片付けも含め午後10時とする。</p> <p>○毎週木曜日は休養日として活動は行わない。</p> <p>○定期テスト1週間前より原則として活動は行わない。</p> <p>○各部活動計画の保護者への通知の徹底。</p>
成果目標	<p>○「部活動が充実している」「部活動に一生懸命取り組んでいる」と答える生徒80%以上。</p> <p>○全国大会、東海大会に3団体以上の出場を目指す。</p>

※運用上の留意点

大会等でまとまった練習等の時間が必要な場合や、週休日に練習試合を計画している場合等は柔軟な対応を可能とする。この時、月間活動計画に記載されてなく、変更を余儀なくする場合には、あらかじめ所属長の了解を得るとともに、適切に保護者や生徒等に示すこととする。

3 部活動の活動計画表等の作成及び公表

年間活動計画・月間活動計画を作成し、毎月末、生徒に配布する。